Madame Figaro Japon/ Feb. Issue



&Premium/ Feb. Issue



Casa BRUTUS/ Jan. Issue



ELLE Japon / Feb. Issue



VOGUE/Feb Issue



AERA/ 20 Jan selling



Bijutsutecho

美術手帖 MAGAZINE EXHIBITIONS ARTISTS MUSEUMS /

HOME > MAGAZINE > NEWS > EXHIBITION > 音楽と写真の融合。シャネル・ネクサス・ホールで「Bo

NEWS / EXHIBITION - 2019.12.15

音楽と写真の融合。シャネル・ネクサス・ホールで「Bodyscore – the soul signature」開催

東京・銀座のシャネル・ネクサス・ホールは、現代音楽家ヤコポ バボーニ スキリンジによる音楽と写真の融合を試みた新しいアプローチの展覧会「Bodyscore – the soul signature」を開催する。会期は2020年1月15日〜2月16日。



(C)Jacopo Baboni Schilingi, Maarjan Pärn – caucasian face (N.5), 2018

1971年イタリア生まれでパリ在住の現代音楽家、ヤコポ・バボーニ・スキリンジによる挑戦的な展覧会「Bodyscore – the soul signature」が、東京・銀座のシャネル・ネクサス・ホールで行われる。

Vogue Japan

VOGUE

FASHION BEAUTY CELEBRITY LIFESTYLE COLLECTION HOROSCOPE CHANGE

LIFESTYLE / NEWS

視覚が奏でる新たな世界へ。バボーニ スキリンジの日本初個展。

BY VOGUE JAPAN

2020年1月22日

パリを拠点に活動する現代音楽家、ヤコポ バボーニ スキリンジによる日本初個展「ヤコポ バボーニ スキリンジ展」が、シャネル・ネクサス・ホールにて、2月16日(日)まで開催中だ。



(c)Jacopo Baboni Schilingi Ricardo Barrett –Atlas (Aura-Phoenix), 2019

作曲家でもあるアーティスト、ヤコポ バボーニ スキリンジの日本初となる個展が、現在シャネル・ネクサス・ホールで開催中だ。今回は、ジャンルを超えて生み出された「Bodyscore」シリーズを展示する。

WWD

WWD ニュース ランキング コレクション フォーカス スナップ キャリア

PICK UP



モンクレール2019年も快進撃続く 「ジーニアス」は"ほぼ理想的" | スカイブルーに注目！2020-21年秋冬NYコレクションスナップ300枚超 | ロンドンにアップサイクルの波 「ザラ」「H&M」のリメイクから「マルベリー」の中古バッグの買取まで

トップ › ニュース › 人体に楽譜 ヤコポ・バボーニ・スキリンジの日本初個展がシャネル・ネクサス・ホ

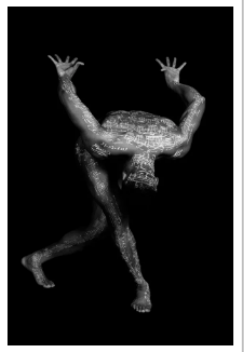
ニュース

人体に楽譜 ヤコポ・バボーニ・スキリンジの日本初個展がシャネル・ネクサス・ホールで開催中

イベント 2020/01/25

皆合 友紀子

東京・銀座にあるシャネル・ネクサス・ホールでは2月16日まで、現代音楽家ヤコポ・バボーニ・スキリンジ（Jacopo Baboni Schilingi）による音楽と写真の融合を試みた新しいアプローチの展覧会「Bodyscore - the soul signature」を開催中だ。オーケストラやアンサンブル、ソロのための作曲だけでなく、インスタレーションや映像作品のための音楽も積極的に制作してきたバボーニ スキリンジは2007年より実験的に人体に楽譜を書き始め、次第にそれが彼の新しい作曲法へと変わっていった。モノクロで統一された会場には30点の写真作品が展示されている。



(c) Jacopo Baboni Schilingi





MORE(3)

作品に対するアプローチについてバボーニ・スキリンジは、「モデルのポーズについては、私が書きたい曲によって決める。また、どのモデルにどの曲を書くかも、そのモデルが持つ身体の表現力によって判断している。ニューヨークのマーサ・グラハム・ダンス・カンパニー（Martha Graham Dance Company）所属のダンサーには、その筋肉質な身体に見合った『フェニックス』というカ強い曲を作り、ポーズでもその力強

Openers



OPENERS

Today 2020 February 17

LOUNGE / ART 2019年11月17日

銀座、シャネル・ネクサス・ホールにて『ヤコポ バボーニ スキリンジ展』開催 | ART

ART | 人体に楽譜を描く現代音楽家の写真展

人体に楽譜を書くパフォーマンスを写真に収めた「Bodyscore」シリーズを展示

銀座のシャネル・ネクサス・ホールにて、カンヴァスに見立てた人体に楽譜を描くパフォーマンスを行なう現代音楽家、ヤコポ バボーニ スキリンジの写真展が開催される。会期は2020年1月15日（水）～2月16日（日）まで。

Text by OZAKI Sayaka

The Fashion Post



TOKYO ART BEAT

ホーム イベント スペース ニュース アプリ MyTAB

ヤコポ バボーニ スキリンジ 「Bodyscore-the soul signature」

シャネル・ネクサス・ホール

[画像: Ricardo Barrett - Atlas (Aura-Phoenix), 2019 ©Jacopo Baboni Schilingi]

ツイート

いいね！ 0

このイベントは終了しました。

シャネル・ネクサス・ホールでは現代音楽家ヤコポ バボーニス キリンジによる音楽と写真の融合を試みた新しいアプローチの展覧会「Bodyscore – the soul signature」を開催します。イタリア生まれパリ在住のバボーニスキリンジはオーケストラやアンサンブル、そしてソロのための作曲だけでなく、インスタレーションや映像作品のための音楽も制作してきました。2007年から実験的に人体に楽譜を書きはじめ、これが次第に彼の新しい作曲法へと変わっていきました。2019年11月にシャネル・ネクサス・ホールで開催されたスペシャルコンサートでは、シャネルの創始者ガブリエルシャネルの精神に敬意を表し、インスピレーションを受けて作曲された弦楽四重奏曲がワールドプレミアとして披露されました。ヴァイオリン、ヴィオラとチェロの音色がリアルタイムで電子音と合成され、新しいサウンドを演出しました。今回展示される写真作品からは、作曲家が創作という形で感情を具体的に表現して行く姿が感じられます。バボーニスキリンジの音楽は身体というメディアを通過することで、よりその表現性を増すことになります。鑑賞者が写真の前に立つと、実際にその音楽が流れるインタラクティブなシリーズを含む、30点の写真作品を通じて、視覚と聴覚を横断するバボーニスキリンジの世界を体感できます。

メディア

写真 インスタレーション

ADVERTISE ON TAB

Nikkei LUXE



次の上質を知る女性たちへ「日経リュクス」

NikkeiLUXE

FASHION BEAUTY LIFESTYLE STORY DAZZLE et Rouge

2019.12.12 LIFESTYLE

芸術家の視点――ヤコポ バボーニ スキリンジ展@シャネル・ネクサス・ホール〈前編〉

パリ在住の現代音楽作曲家、ヤコポ バボーニ スキリンジの写真展「Bodyscore－the soul signature」が、2020年1月15日（水）から銀座のイベントスペース「シャネル・ネクサス・ホール」にて行われる。その開催に先駆けて、今年11月に同ホールで開催されたスペシャルコンサートの模様をレポート。コンサートの最後には、彼の"人体に手書きで楽譜を書く"という記譜法が生まれた背景も語られた。

■ 作曲家の身体性と新しい美学

（左）Ricardo Barrett - Atlas (Aura-Phoenix) （右）Maarjan Pärn - caucasian face (N.5) ©Jacopo Baboni Schilingi

2020年1月から始まるシャネル・ネクサス・ホールでの個展を前に、2019年11月、同ホールで彼のスペシャルコンサートが開催された。一夜限りのこのコンサートでは、バボーニ スキリンジの発案したサウンドシステムを駆使した電子音と、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの弦楽四重奏が奏でる音色とがリアルタイムで絡みあい、ユニークな音空間がつくり出された。

©T. Tairadate

■ Media Coverage -sns









